



記者発表資料



新型コロナウイルス感染症軽症者等の新たな宿泊療養施設を開設します

千葉市では、新型コロナウイルス感染患者の増加に伴い、重症者及び重症化する恐れの高い方への入院医療提供体制を確保するため、軽症者等の宿泊療養施設における受け入れ施設を新たに開設します。

併せて、緊急性が高くないと判断された自宅療養者で、そのまま自宅療養を続けることが困難と思われる方への酸素投与を行う酸素ステーションを、バーディーホテル千葉から新たな宿泊療養施設に移設しますので、お知らせします。

1 受入開始日

令和3年9月24日（金）予定

2 宿泊療養施設

グランパークホテル パネックス千葉（若葉区殿台町123-4）

3 部屋数

67室を使用予定

※酸素ステーションとして別に5床程度用意

4 受入対象者

- (1) 宿泊療養入所者：症状等から必ずしも入院が必要でないと医師が判断した方で、ADLが自立している方（妊婦等を除く。）
- (2) 酸素ステーション入所者：不搬送とした自宅療養中の患者で、酸素投与等の措置が必要な方

5 施設の管理体制

- (1) 運営スタッフ（看護師等）は24時間常駐し、患者の健康観察や食事の提供等を行います。
- (2) 施設には、警備員を24時間2名体制で配置します。

6 安全性の確保

- (1) 入所者は公共交通機関を利用することはありません。
- (2) 入所者はホテル内のみで療養していただき、外出することはありません。
- (3) 感染管理を実施し、徹底した予防に努めます。